

一級河川 広瀬川 月舘地区 (伊達市月舘町)

●対策前



工事概要

- 河道掘削
 - ・延長L = 738.5m
 - ・掘削土量V = 6,012.7m³

●対策後



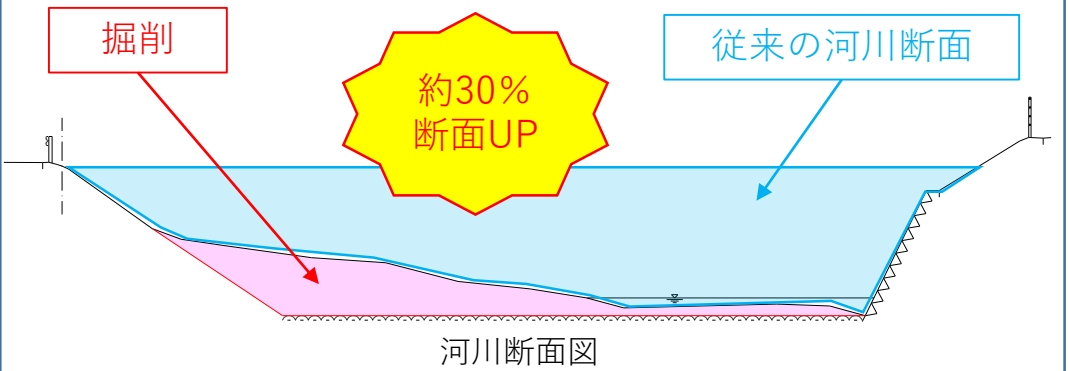
近隣には人家が密集しており、地域の安心安全な生活に大きく寄与します。

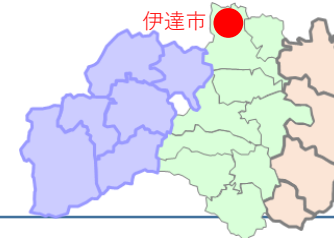
●住民の声



「今までは台風の際に、大きな岩が溜まっていたところで川の流れが悪くなっていて、家に水が入り込むことがあった。」
 「今はその岩も撤去してもらって、川に溜まった土もなくなったから、雨が降っても水位があまり上がらなくてありがたい。」

洪水時に河川の水位を下げるために「河道掘削」を実施しました。水の流れる所が、**約30%増加**しました。





一級河川 広瀬川 大関地区 (伊達市梁川町)

●対策前



工事概要

- 河道掘削、伐木等
- ・延長 L = 1,273.4m
- ・掘削土量 V = 38,646.1m³

●対策後



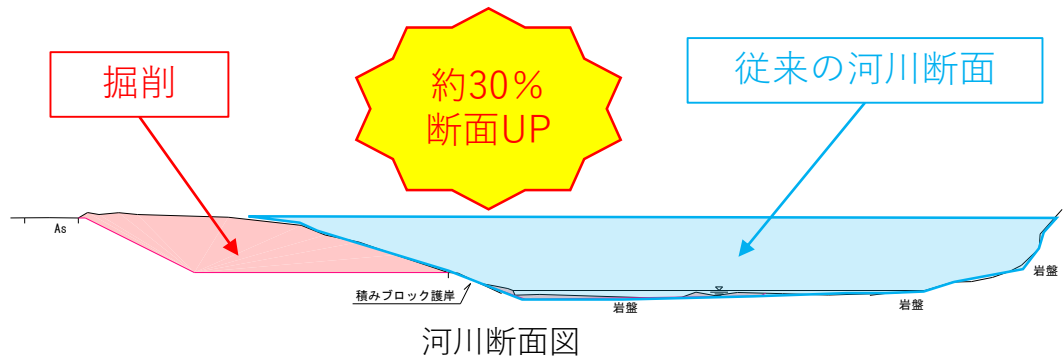
河道掘削と合わせて、支障となっていた木や竹の撤去も実施しました。

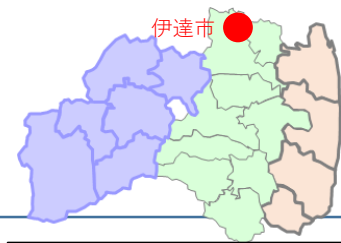
●住民の声



「今までは、木や草があって流れが悪いと思っていた。」
「現在、堤防もつくっているようなので、完成すれば大雨でも耐えられそう。」

洪水時に河川の水位を下げるために「河道掘削」を実施しました。水の流れる所が、**約30%増加**しました。





一級河川 山舟生川 山舟生地区 (伊達市梁川町)

●被災状況



- (被災概要等)
- ・延長約2kmに渡り護岸が決壊
 - ・県道丸森梁川線の通行規制
 - ・7戸、3.6haが浸水被害
 - ・土砂、流木が田畑に流出

●復旧状況



- (工事概要等)
- ・護岸工L≒2km
 - ・橋梁工N=1基
 - ・下流側より工事着手
 - ・橋梁下部工施工中

●住民の声

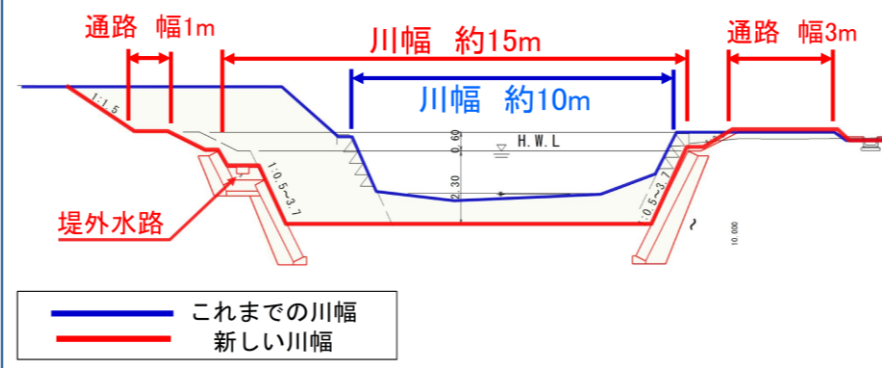


「工事時期がどうしても農作業と重なって、用水の濁りを懸念していたが、業者さんが適切に対応してくれて問題なく作業が来ているよ。」



「下流の工事が目に見えてどんどん進んでいって感謝している。川幅は変わらないが護岸がしっかりして安心できるようになった。」
「完成まで地元全体で全面的に協力していく。」

改良区間の標準的な断面形状



一級河川 摺上川 宮代地区 (福島市)



河川

●対策前



(概要)

・ 雑草・雑木繁茂
による河積阻害

●対策後



(概要)

・ 雑草・雑木伐採
延長 L=400m
面積 A=5.7ha

●住民の声



「河川内の木が伐採されて、流れが良くなった。」
「根っこも抜くと、なお良いな。」

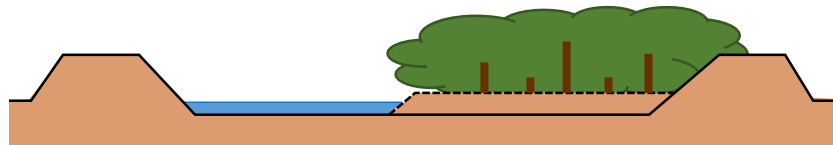


「近頃、異常気象による大雨が頻繁に起こるから、摺上川一連で伐木や流木撤去を行って欲しい。」

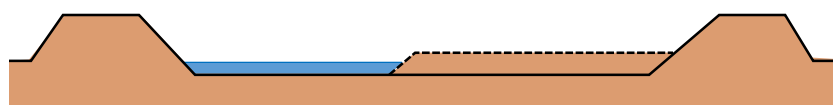


「上流側はすっきりしていいね。大雨時の心配が減ったよ。」
「サイクルを決めて伐木や土砂撤去をしてほしいね。」

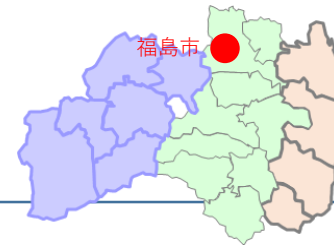
施工前



施工後



一級河川 濁川 郷野目地区 (福島市)



●被災状況



(被災概要等)

- ・延長15mが破堤 (住宅浸水)

●復旧状況



(工事概要等)

- ・堤防盛土 V=500m³
- ・堤防舗装工 A=250m²

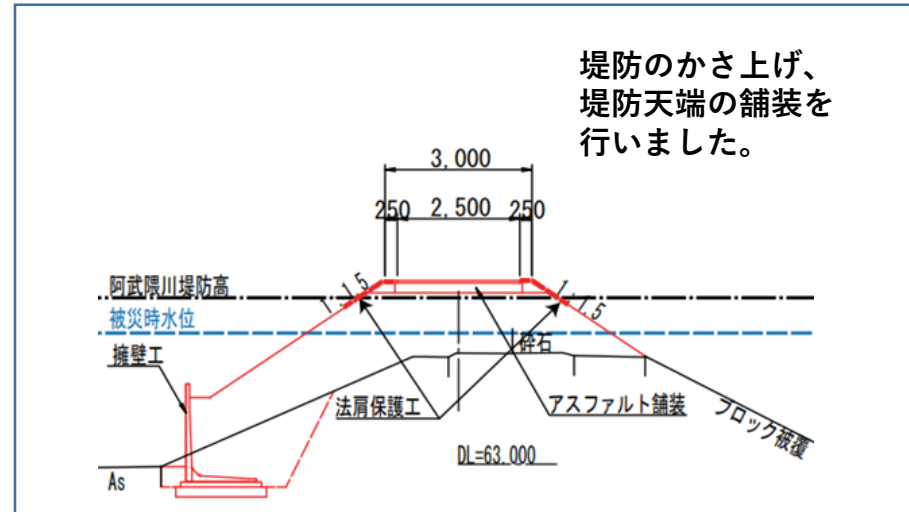
●住民の声



「何が起るかは分からないが、決壊した箇所が整備が終わり、堤防も高くなったから安心して生活できるよ。」



「愛着のある河川だから、新しい堤防も地域で草刈りを行っていく。」
 「堤防が復旧しても、あの日以来、自分で雨量を確認するようになった。」



一級河川 谷田川 (郡山市田村町)



河川

● 対策前



河道に土砂が堆積し、それに伴い草木の繁茂が著しく、水の流れを阻害していた。

また、堤防の裏には工業団地があり、令和元年東日本台風時に越水、決壊による被害があった。

● 対策後



河道掘削や伐木・除草を実施し、河川断面を確保することで、水位の上昇を低減。越水、決壊のリスクを押さえた。

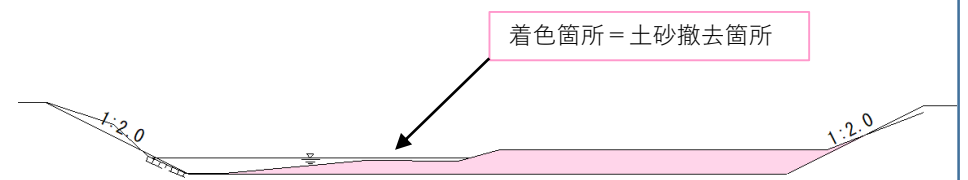
河道掘削
伐木・除草
L=1,080m
W=40m

● 住民の声 (郡山市田村町下行合町内会会長)

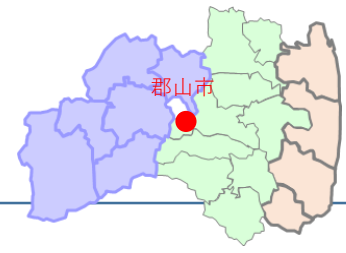


- ・整備が進み、立派になった。安全性が増し、以前より安心して生活できる。
- ・最近では川は「危険なもの」として扱われがちだが、本来あるべき姿の「親しめるもの」にしてほしい。

標準横断面図



一級河川 菅川 (郡山市湖南町)



●被災状況



・延長32.0mの堤防崩壊

●復旧状況

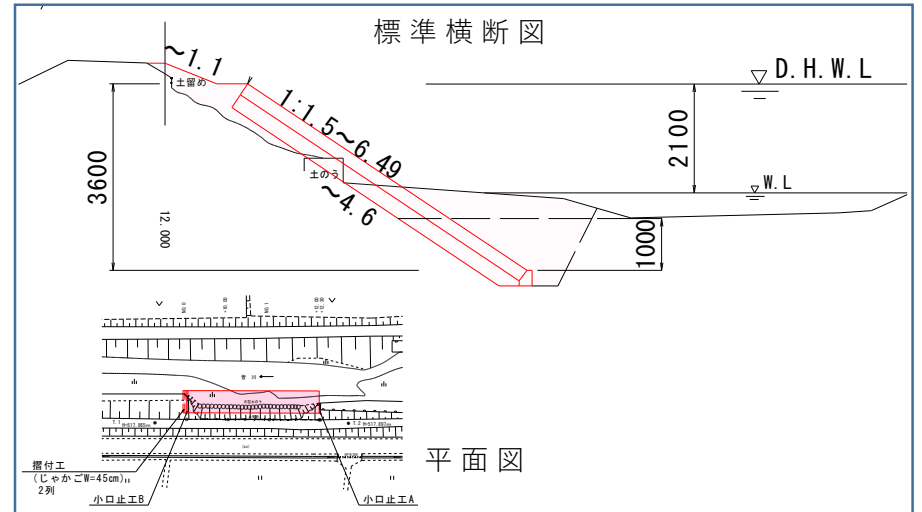


・護岸工
L = 32.3m
A = 205.7m²

●住民の声



・この場所は昭和の始め頃に決壊した場所だった。
・被災後、すぐに大型土のうで応急復旧をしてきてよかった。
・護岸ができて、川の中の土も撤去してもらえて、これで安心して眠ることができる。(背後地 地権者さんの声)



一級河川 社川 中寺地区 (白河市表郷)



●被災状況



- ・被害延長 6.2 m
- ・破堤
- ・護岸崩壊
- ・排水暗渠崩壊

●復旧状況



- ・L = 57.4 m
- ・令和元年11月 工事完了

●住民の声



壊れた堤防は補強され復旧が終わり、安心していています。社川には土砂が堆積しており、水量が多くなると危険なので、川底をさらって欲しい。さらに安心して暮らせる。
(中寺地区町内会長)

管内の河川については、今年度から令和6年度までの5年間で、集中的に堆積土砂掘削を行うなど、治水安全度の向上に取り組んで参ります。
(管理課)

